

目次

緊急連絡先	1
非常持出品の準備・総社市LINE公式アカウント	2
目次・ハザードマップの内容	3
気象・災害情報の確認	4
避難所・避難場所の情報	5～8
索引図	9・10
ハザードマップ	11～36
避難の情報・水位の情報	37
浸水想定区域(想定最大規模 L2(レベルに))	38～40
総社市の災害史	41～45
土砂災害に備えて	46
避難に備えて	47
防災協定締結一覧	48・49
防災メモ	50

ハザードマップの内容

◆「洪水・土砂災害ハザードマップ」には、災害に備えるため次のような情報が載っています。

- 想定される浸水の区域、浸水の深さ(L1、L2)
- 各地区の避難所、避難場所、福祉避難所、協定避難所
- 洪水に関する学習情報
- 土砂災害に関する情報(土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域)

◆「浸水想定区域 L1(レベルいち)(従来の想定)」について

浸水想定区域は、計画上想定している大雨(計画規模)が降った場合に、河川沿いのどこか複数の場所で堤防が決壊したという想定で複数のケースについて計算を行い、浸水の深さの最大値を重ね合わせたものです。そのため、必ずしもこの図のとおり浸水するものではありません。もちろん「このハザードマップに色がついていないから浸水しない。」というものでもありません。

- 高梁川水系(高梁川・新本川)浸水想定区域(国土交通省・岡山県資料)
高梁川・新本川の浸水想定区域は、おおむね150年に1回程度降る大雨(48時間の総雨量248mm)を想定しています。
- 笹ヶ瀬川水系(足守川・砂川・前川)浸水想定区域(岡山県資料)
足守川、砂川、前川の浸水想定区域は、おおむね100年に1回程度降る大雨(24時間の総雨量188.5mm)を想定しています。